2019 年新春第 65 号

奈良県議会議員
山本のぶあき
県政だより

Next ステップ！
橿原・高取・明日香

ごあいさつ

平成最後の新春を迎え、身の引き締まる想いでご挨拶させていただきます。

昨年は、３つのステップアップ、　京奈和自動車道整備、県立奈良医大整備、南部振興政策を中心に、奈良県、地元橿原市・高市郡発展の為に取り組んだ一年でありました。

本年４月には、県議会議員として２０年の節目を迎えます。

私自身４年前に思いを込めた「ステップアップ・奈良！」から「ネクストステップ！橿原・高取・明日香」へと思いを進め、５つの使命

①橿原市・高市郡から奈良ブランドを発信
②少子高齢化対策と中南部東部の活性化
③全国トップレベルの教育を復活
④県内企業の育成と県外企業誘致の促進
⑤自然エネルギーの推進

さらには、３つの夢

①リニア駅の奈良県誘致と一日も早い着工、全線開業の実現
②京奈和自動車道新堂町から橿原北インター間の早期完成
③奈良県庁を橿原市周辺に移転する、還都構想！

を現実にするため、亥年、猪突猛進で突き進む覚悟を心新たにして一年を挑みます。

政治は弱いものの味方、一生初心を胸に刻み歩むことをお誓いし新年のご挨拶と致します。

最後になりましたが、皆様の今年一年が素晴らしい亥年になりますことを、心よりご祈念申し上げます。　　感謝

平成30年6月県議会・代表質問（6/22）

質問答弁・請願詳細等は山本のぶあきホームページでご覧いただけます　https://y4905.jp/

１　奈良県庁の橿原市周辺への移転について

先の２月定例県議会において、「奈良県庁の橿原市周辺への移転を求める決議～「還都　飛鳥・藤原京」の実現に向けて～」が可決されたが、これを踏まえ、県庁の橿原市周辺への移転について、知事の所見を伺いたい。

【知事】県庁の移転に関して、県民の皆様の間でも議論はこれからだと思います。今後、さらなる熟議が必要であると考えております。

２　（仮称）奈良県国際芸術家村と県内の文化施設との連携について

（仮称）奈良県国際芸術家村と県内の文化施設との連携についてどのように考えているのか。特に橿原考古学研究所附属博物館と万葉文化館の今後の展開について、知事の所見を伺いたい。

【知事】県内文化施設との連携に加え、（仮称）奈良県国際芸術家村では、多くの文化財を有する社寺や史跡、周辺の観光名所などの情報を併せて提供いたしまして、来訪者に中南和地域をはじめ県内各地を周遊していただきたい。

３　漢方のメッカ推進プロジェクトについて

漢方のメッカ推進プロジェクトをどのような思いで立ち上げられて、約５年間取り組まれ、どのような成果が得られたのか。また、それを踏まえて今後、どのような取組をされていくのか。

【知事】プロジェクトに「漢方の販売促進」を新たなステージとして加え、ＳＮＳを通じた情報発信や、研究会の開催等、漢方薬等の新しい販売先、流通経路を開拓する取組を進めて参りたい。引き続き、漢方の産業化に取り組み、奈良が世界の「漢方のメッカ」となることを目指していく所存です。